

「車椅子対応トイレの不適切利用の実態調査」へのご協力をお願い

2022年4月12日

調査チームリーダー

東洋大学人間科学総合研究所客員研究員 川内美彦

車椅子対応トイレの不適切利用の実態を明らかにするため、
インターネットアンケート調査へのご協力をよろしくお願い致します。

外出先で車椅子使用者がトイレを利用しようとする時、他の人が使っていて待つことがよくあります。そして待っていると、障害のある人には見えない人が出てきたりもします。また、トイレの本来の使い方とは異なる使われ方だったのではないかという気配が残っている場合もあります。

しかしこれまで、その実態はよく分かっていませんでした。そこで今回、車椅子使用者にご協力をいただいて、車椅子対応トイレをどんな人がどのように利用しているかの実態調査を行いたいと考えております。

この調査は、車椅子使用者かその介助者、あるいは同行者にご記入ください。

ご面倒ですが、外出先でトイレを使われるたびにご記入ください。たとえば、1回の外出でトイレを3回使われたら、3回ご記入いただくことになります。

この調査では2回目、3回目……のご回答が重要です。1回だけでなく、2回目以降もご回答いただきますようお願い申し上げます。

この調査では、ご記入いただいた内容と皆様個人を結び付ける質問はありませんので、ご安心ください。

なおこのアンケートは5月10日を締め切りといたしますが、それまでは何回ご回答いただいても結構です。ただし、1回のトイレ利用にあたっては、1回だけのご回答とさせていただきます。

なにとぞご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

以下の URL からアンケートにお答えください。

<https://forms.gle/Xar1hosQ2aKqNB4g7>

右の QR コードからもアンケートにお答えいただけます。

